- 夏休み中、大きな事故・事件無く今日を迎えられたことを嬉しく思う。夏休みに、補習や部活動に登校する生徒、部活動の合宿や全国大会出場に向けて頑張る生徒の姿を見てきた。みんなはよく頑張っている。

- 1学期始業式で、今年の最大のテーマは、夏に完成する新校舎への円滑な移転と、新しい学習環境への適応だと言った。5年の歳月をかけてようやく新校舎が完成し、いよいよ今日から新しい学校生活が始まる。

食堂も、コンビニを併設した新たな仕組みで再開する。公立高校でコンビニを持つのは全国的にも珍しいが、新校舎設計時の生徒たちの希望を活かし、生徒諸君の一層快適な学校生活を支援していきたい。

古き良きものを保存・継承しながら、最先端の施設で学ぶ教育環境が整う。60億を超える国民・府民の税金でできあがっていることを忘れないでほしい。清明高校や乙訓高校の新設校舎の2倍以上の税金が投入されている。それだけ本校が期待されている証だ。自信と誇りを持って学校生活を送り、新しい施設設備を大切に使ってほしい。

- 夏休みを如何に過ごしたかがこれからの学校生活の中での成長を決める。バイトやスマホにめり込んではいなかったか。服装や頭髮の乱れは、一人一人の生活姿勢の象徴である。今日のうちに切り替え、乱れが自覚できる人は正してほしい。

夏休みのインターハイ、全国総合文化祭など、いろんな大規模で質の高いイベントを見て、学んだことは、成功の陰には、周到な準備と直向きな努力、周囲で支える組織の力があることだ。限られた期間で、本番を迎えるぎりぎりまで、いかに努力したかで決まる。学力を伸ばし、心と体を鍛え、将来に向かって羽ばたける力を如何に身に付けるか、見習うべきことは多い。

- 先日、この場所で行った学校説明会に、中学生と保護者が約1200人来た。去年は860人、それを300人以上上回る記録更新だった。それだけ鴨沂に対する期待感が高まっているし、当日応対してくれた生徒諸君に対する印象も極めて良かった。鴨沂高校は地域や中学校に評価されている。

みんなが自信と誇りを持ち、何事にも質の高い目標を設定し、チャレンジする姿勢を身に付けることと、その結果にこだわること。そのためには、鴨沂はみんなで頑張る雰囲気作りが大切だと思う。部活動も学習も進路も、達成すべき目標を高くし、セルフマネジメントの力を身に付け、果敢にチャレンジして、質量ともに結果にこだわる。特に、進路にこだわって欲しい。3年生は、より多くの生徒がセンター試験にチャレンジし、3月末のぎりぎりまで、質の高い結果を求め続けて欲しい。

今年の目標は、①高い進路目標を持つこと。②自学・自習の力を身に付けること。③スマホを断ち切ること。「挑戦なくして成長なし、努力なくして成功なし」を肝に銘じてほしい。